

平成30年第3回定例会 一般質問

- 1 堀内 貴志 議員----- P. 1
- 2 川越 信男 議員----- P. 2 ~ 3
- 3 森 正勝 議員----- P. 4
- 4 梅 木 勇 議員----- P. 5
- 5 川畑 三郎 議員----- P. 6
- 6 持留 良一 議員----- P. 7 ~ 9
- 7 感王寺 耕造 議員----- P. 10 ~ 11
- 8 北方 貞明 議員----- P. 12
- 9 篠原 静則 議員----- P. 13
- 10 村山 芳秀 議員----- P. 14

1 堀内 貴志 議員

一問一答方式

1 新庁舎建設の問題点解消について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 位置の決定と安全性について

(2) 構造面で想定内の全ての災害に対応できる基準を満たすものであるのか

(3) 事業費の市民負担はどうか

(4) 狭隘（きょうあい）化をなくし、市民の憩いの場所となるべき庁舎になるのか

(5) 新庁舎移転後の旧庁舎周辺の活性化について

2 ポイ捨て条例の普及の在り方について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 条例施行後の動向について

(2) 市民への周知徹底の在り方について

(3) 「環境美化重点地区」モデル地区の設置は検討できないか

3 犯罪のない安心安全なまちづくりのために

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 最近の犯罪情勢について

(2) 防犯カメラ設置の助成制度について

2 川越 信男 議員

一問一答方式

1 子どもの学力向上について

市 長

副 市 長

(1) 学力の現状と課題について

教 育 長

関 係 課 長

(2) 子どもたちの学習に対する姿勢、また、教職員の指導力の向上について

(3) 子どもたちの携帯電話の所持率や家庭学習の状況について

市 長

2 「青少年海外派遣事業～夢の翼」について

副 市 長

教 育 長

(1) 事業の進捗状況について

関 係 課 長

3 新庁舎整備について

市 長

副 市 長

(1) 設計事業者プロポーザル1次審査について

関 係 課 長

(2) 設計事業者プロポーザル2次審査について

(3) 市民への情報提供について

4 たるみず元気プロジェクトについて

市 長

副 市 長

(1) これまでの実施状況について

関 係 課 長

(2) 成果と課題について

(3) 今後の取組について

5 「道の駅たるみずはまびら」について

市 長

副 市 長

(1) 現時点での進捗状況について

関 係 課 長

3 森 正勝 議員

一問一答方式

1 国民健康保険事業について

市 長

副 市 長

- (1) 今年4月運営主体が従来の市町村から都道府県に移された。垂水市の現況と課題について聞く

関 係 課 長

2 ブロック塀問題について

市 長

副 市 長

- (1) 大阪北部地震でブロック塀が倒れて、小学生1人が亡くなった。この事故を受けて文部科学省が総点検を行った。垂水市の結果はどうだったのか

教 育 長

関 係 課 長

3 ふるさと納税について

市 長

副 市 長

- (1) 2017年の寄付総額は3,653億1,600万円で過去最高だったが、伸び率は1.3倍で2016年より鈍化した。返礼品を見直したことが影響しているようだ。地域応援という原点に戻るべきだと考えるが垂水市の基本的な考え方は

関 係 課 長

4 梅木 勇 議員

一問一答方式

1 ごみ対策について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 補助金制度の目的と実績を聞く。また、活用状況の認識は
- (2) 補助金制度の他市町の状況を聞く
- (3) ごみ処理委託料の算定はどのように行われるのか
- (4) 補助金単価の増額見直しをすべきではないか

2 来たる選挙について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 各選挙の前回の投票率を聞く
- (2) 期日前投票所を増やせないか

3 まちづくりについて

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 地域振興計画による各地区の活動状況を聞く
- (2) これからの推進は
- (3) 各地区の活動や市の取組には、さらに拡充や活性化の人材が必要ではないか

5 川畑 三郎 議員

一問一答方式

1 なぎさ荘の現状と今後の対策

(1) 隣接地への影響は。取扱いについて岩崎産業との協議
結果は

市 長
副 市 長
関 係 課 長

2 垂水市漁協の経営改善の状況は

市 長
副 市 長

(1) 現在の状況と今後の見通しは

関 係 課 長

6 持留 良一 議員

一問一答方式

1 新庁舎建設について

市 長

問われている住民自治の保障と民主主義

副 市 長

～安心・安全な庁舎、さらに多額の費用を要することや市民に身近な施設であることから、市民の理解を得ることが不可欠で、このことは何よりも前提の問題である～

関 係 課 長

説明会后、三つの問題点が市民の間で議論（不信・不満）になっている。改めて根本問題を問う

(1) 位置の問題

安全面等（自然災害）で課題があると指摘される中、C案に決定した理由。安全性や防災センターとしての機能が将来にわたって確保できる保証は何か。同じような要件での庁舎・建設計画があるのか

(2) 財政問題

ア 概算事業費及び単価は類似都市の比較ではどうなるか（単純な比較はできないが、客観性と妥当性の観点から）

イ 総概算事業費はどのくらいになるか。概算事業費に含まれていない費用はどのようなものがあるか（例）地質調査費、液状化対策費、解体費用、移転費用等

ウ 事業費の高騰が様々な要因で予想されるがどのような認識か。結果、事業費及び総事業費の増額が懸念される。財政運営と市民生活への影響は（労務単価・建築資材～オリンピック・建設ラッシュ・消費税等）

(3) 候補地決定問題

住民自治と民主主義が問われている

①市民が望む機能をもった庁舎に、②財政負担を最小限にし、将来への負担や市民サービスの削減に繋がらないこと、③庁舎の位置については、①と②を踏まえ、市民の合意が得られるような説明や理解に努め、市民の参加で決定していく（私の基本視点）

このような視点や市民参加が実現していれば、結果は「市民が決定した建設地」と考える。市としても「混乱なく、自信」を持って計画が進められたのではないか。住民自治と民主主義に立った手続き方法が改めて問われている。改めて見解を問う（このままでは将来に「禍根」を残すことになるのでは）

与論町庁舎建設基本構想の「結び」の紹介

「基本構想の策定においては、町民アンケート、庁舎建設検討委員会及び住民説明会を実施するなど、庁舎建設に対し多くの町民の皆様からご意見を賜りました。続いて行う基本計画の算定においては、これまで同様に町民の皆様の意向を反映しながら、新たな庁舎の建設を目指す必要があります。」

2 平和行政について

市 長

非核都市宣言（2000年9月26日に宣言）してから18年。宣言にふさわしい平和の取組は

副 市 長
教 育 長

(1) 平和事業の取組は（図書館でパネル展開催）

関 係 課 長

(2) 平和教育の取組は

3 防災対策について

市 長

西日本豪雨災害など過去の豪雨災害から教訓を生かした災害対策が求められている

副 市 長
関 係 課 長

(1) 今回の豪雨災害の特徴をどのようにとらえているか、本市で活かす教訓は

(2) 「洪水ハザードマップ」は見直す必要はないか

「ハザードマップ」を参考に地域等で、「マイハザードマップ」の作成の検討も必要では（危険な場所の情報の充実）岐阜県可児市（かにし）では、過去の災害や豪雨時の地域の状況について各自治会が収集した情報をもとに作成

(3) 道路側溝の大きさは雨水流出量を算定して計算されているはずだが、データはどれを参考に行しているか、今日の実態に合っているのか

(参考) 日本道路協会「標準降雨強度図」、
鹿児島県「鹿児島県における短時間降雨強度方式」

4 産後ケアの必要性について (少子化対策の一環としても対応が求められているのではないか)

市長

産後のお母さんの心も体もサポートする支援が求められていて、必要性は高まっている。子育て支援の一環として、安心して利用できる助成制度が必要ではないか

副市長

関係課長

(1) 国や県の支援の動向や内容は

(2) 県内で実施している自治体と助成事業の特徴は

(3) 本市での実態 (市外の施設) の把握と必要性及び課題をどのように考えているか。取組への考えは

7 感王寺 耕造 議員

一問一答方式

1 ブロック塀対策について

市長

副市長

(1) 夏休みに行われたスクールゾーン調査の結果は

教育長

関係課長

(2) 撤去補助導入と今後の対策は

2 教育機会確保法について

市長

副市長

(1) 小・中学校のいじめ、非行、不登校の現状と対応について

教育長

関係課長

(2) 確保法に基づいた学校以外の「学びの場」の紹介についての考えは

3 市道・農道・市河川の除草作業について

市長

副市長

(1) 重機リース活用での除草作業を行っているが、作業効率・費用対効果の検証は。また、重機購入の考えは

関係課長

(2) 大型車両通行の多い道路について、空間の確保が必要では（灌木（かんぼく）除去）

(3) 水辺サポート等の任意団体への除草機器の貸与・補助の考えは

4 農業施策について

市長

副市長

(1) 「ミシマサイコ」の取組状況と今後の対応は。また、他の新規作物の取組は。

関係課長

(2) 10年後を見据えた耕作者への意向調査

(3) 小規模農家への支援策は

(4) 集落営農、企業、任意団体への支援等についての考えは

5 空き家対策について
空き家の有効活用を図る

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 対策協議会設立以降の取組状況と今後の対応は

(2) 全体調査、地権者への意向調査の考えは

(3) お試し入居体験の拠点作りの考えは（未使用時は、子育て支援等で活用）

(4) 任意団体への支援等は

8 北方 貞明 議員

一問一答方式

1 災害用備蓄品について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 災害備蓄品の現状について

(2) 賞味期限切れ間近の食料等について

(3) 今後の備蓄計画について

2 時限立法について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 時限立法の現状について

3 新庁舎について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 新庁舎計画予定地の民間企業との契約内容は

9 篠原 静則 議員

一問一答方式

- | | | |
|---|----------------------|----------------------------------|
| 1 | 農政について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 財産の誤った表示登記について | |
| | (2) 農地中間管理事業について | |
| 2 | きれいなまちづくりについて | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 市の取組、職員の取組について | |
| | (2) 市道、県道、県管理の施設について | |
| 3 | 小学校の環境整備について | 市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長 |
| | (1) 敷地内の樹木の管理について | |
| | (2) 更衣室の状況について | |
| 4 | 職員の健康管理について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 現状について | |

10 村山 芳秀 議員

一問一答方式

1 自治体広聴制度の在り方、取組について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 新庁舎建設基本整備計画の広聴活動について

ア 新庁舎建設計画の庁舎位置、建物規模に関して、特に、市街地を形成している垂水地区の反対意見が強い。旧垂水港付近の新庁舎建設基本整備計画について反対署名も始まろうとしている。なぜ、新庁舎建設基本整備計画では、市民アンケートを実施しないのか

(2) 振興会要望への回答は、なぜ、1年越しか

ア 年1回の振興会要望事項の取りまとめや地区要望の取扱いが、年度をまたいで処理されており、振興会への報告が遅れている。広聴活動としての地域要望の取扱いや今後の行政の広聴活動の在り方を問う

2 墓地行政について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 市営墓地、集落墓地の現状について

ア 市営墓地や集落の共同墓地、個人墓地等に関する現状と課題は

(2) 共同墓地の納骨堂建設や災害復旧などの補助率引き上げを

ア 空墓、無縁仏が増え墓守が減少する中で、一人暮らしの人や生まれ育った地で眠りたいと不安を抱えるお年寄りが増えている。不安解消のための集落墓地の共同納骨堂建設等の補助率の改定を